

「シビルエンジニアの定年退職後の活動に関する意向・実態調査」

調査結果

2013年9月19日

土木学会 教育企画・人材育成委員会
成熟したシビルエンジニア活性化小委員会
委員長 日比野 直彦
担当委員兼幹事 加藤 隆

1. 調査要領

1-1. 調査目的

- ① 近い将来に定年退職を迎える、または既に定年退職を迎えたシニア層のシビルエンジニアが、どのような場で活動したいと考えているのか、また、活動の実態はどのようなものなのか、といった実態を把握する。
- ② シニア層のシビルエンジニアの退職後の活動に対して、各年代のシビルエンジニアがどのような考えを持っているのか把握する。

1-2. 調査実施時期：2012年11月～12月

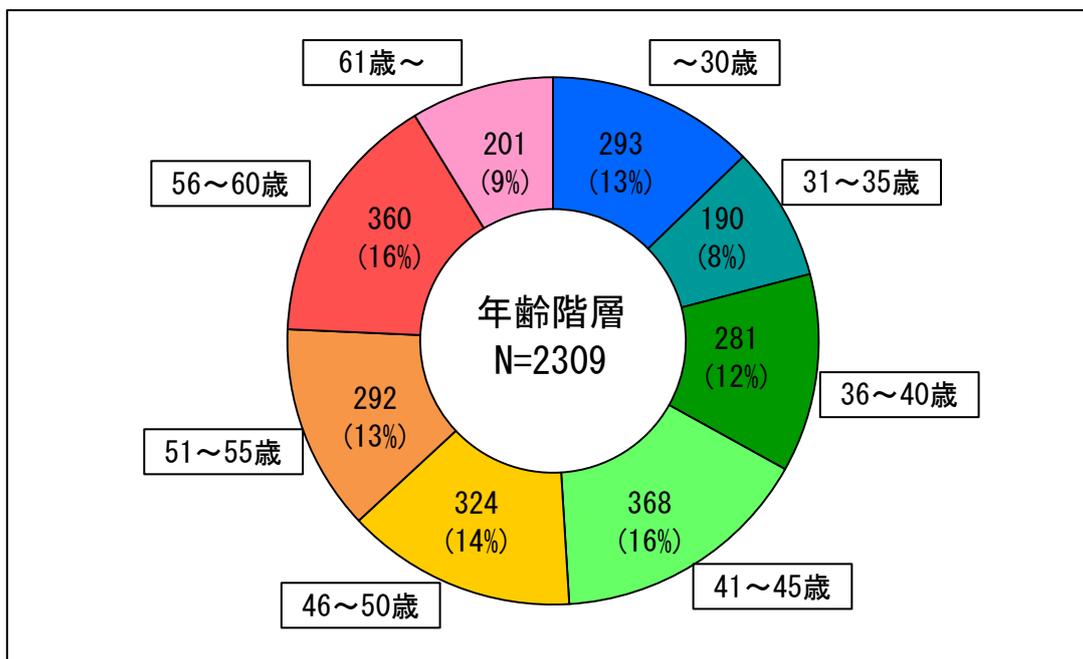
1-3. 調査対象者：若年層からシニア層まで、すべての年代のシビルエンジニア

1-4. 実施方法：WEB上でのアンケート実施

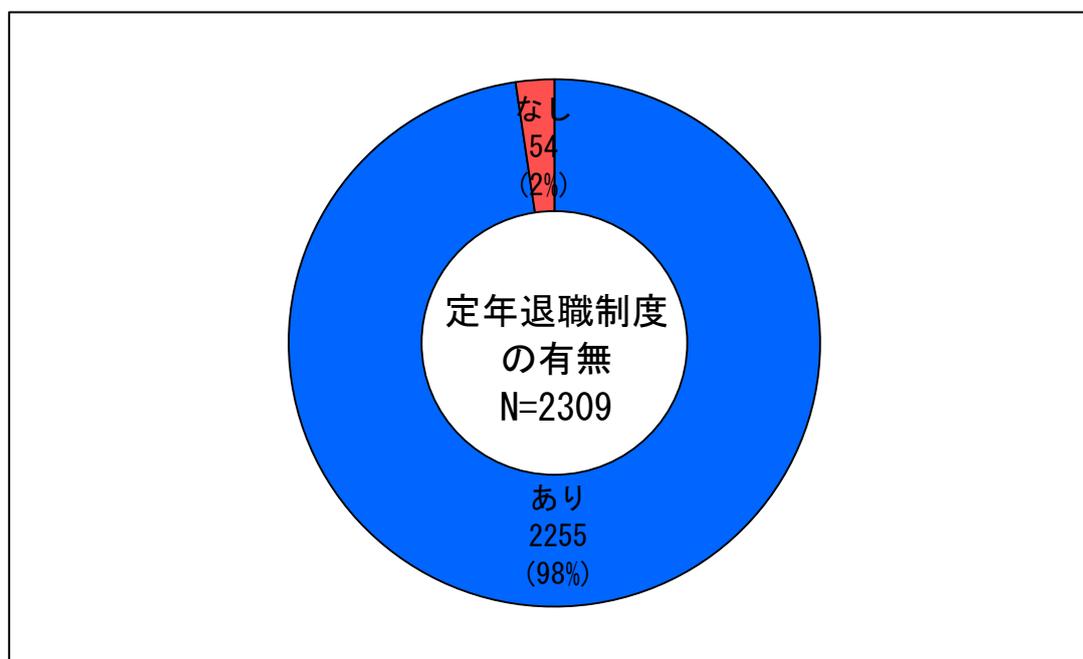
1-5. 回答者数：2309名

2. 調査結果

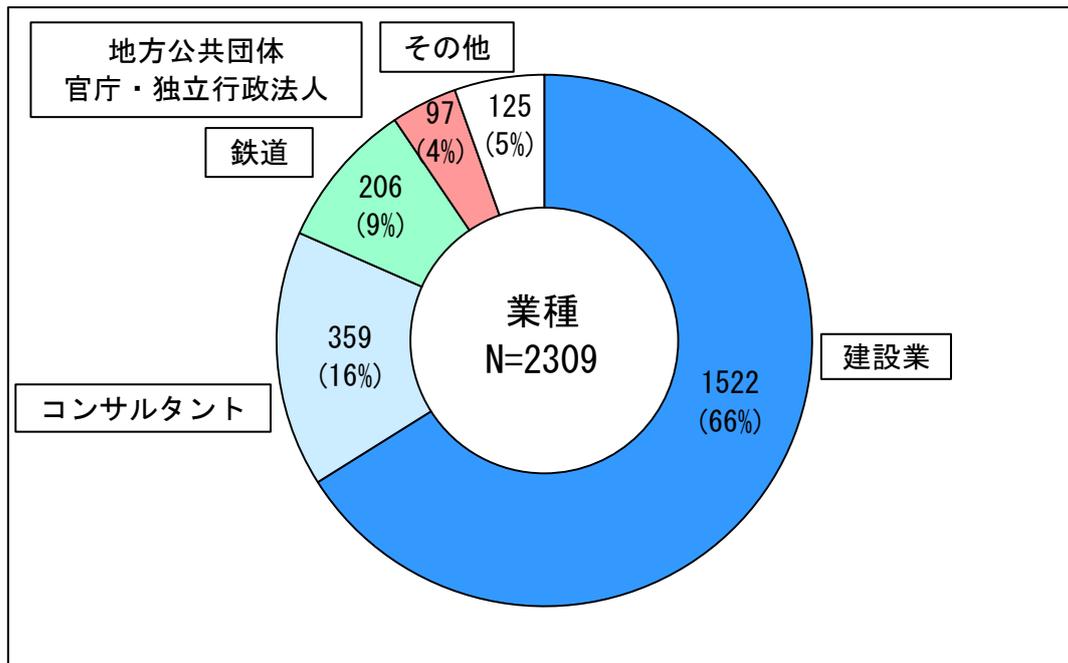
2-1. 回答者の年齢階層の割合



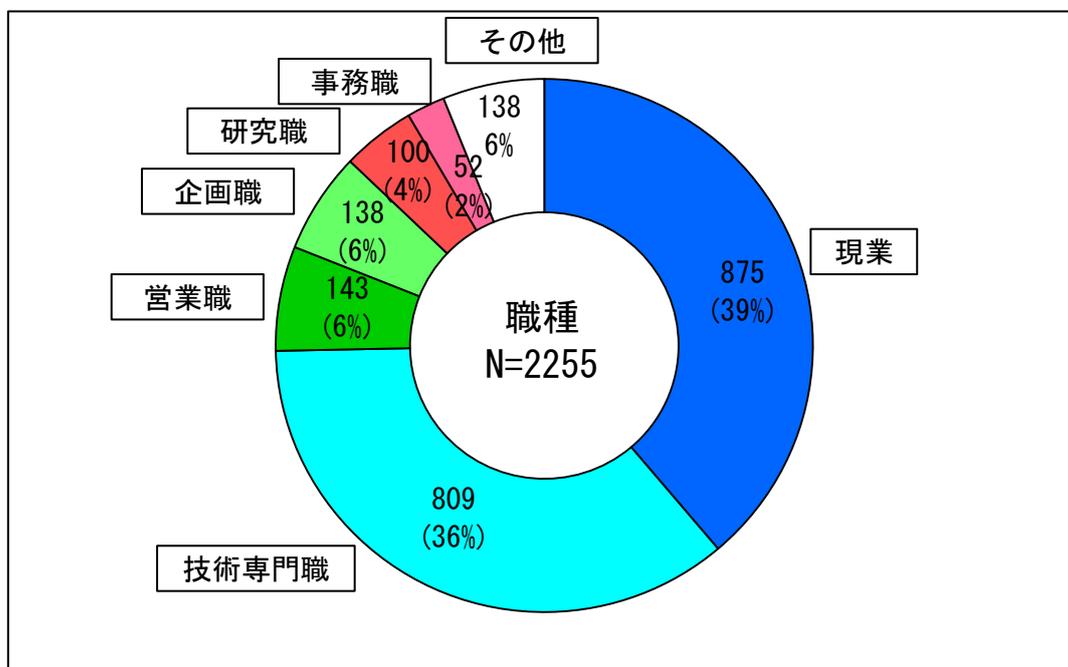
2-2. 回答者の定年退職制度の有無



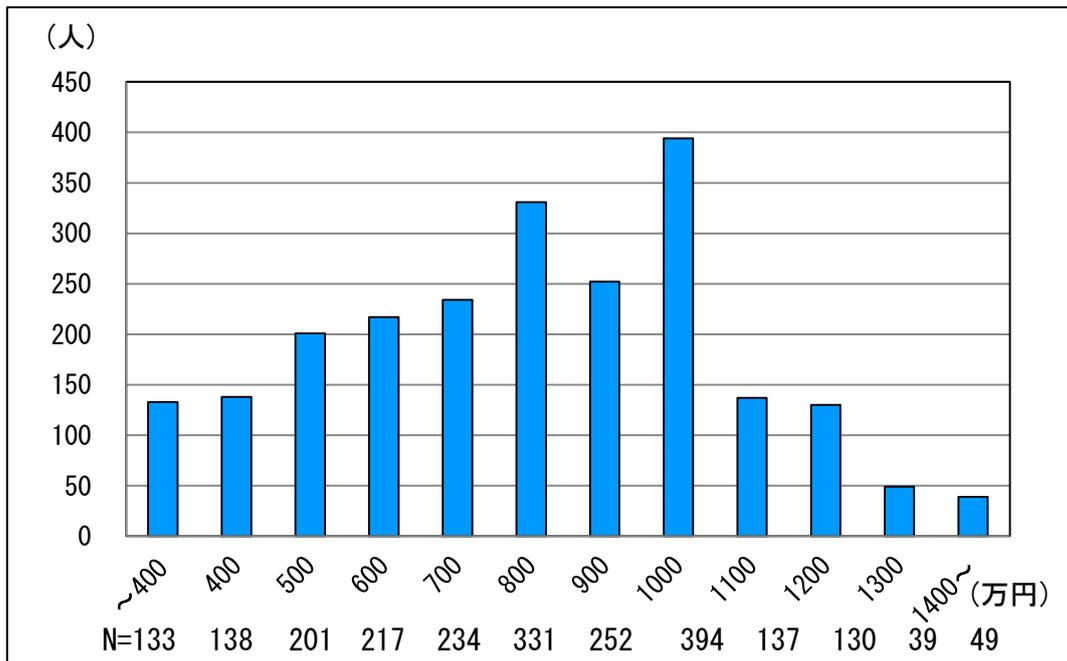
2-3. 回答者の業種の割合



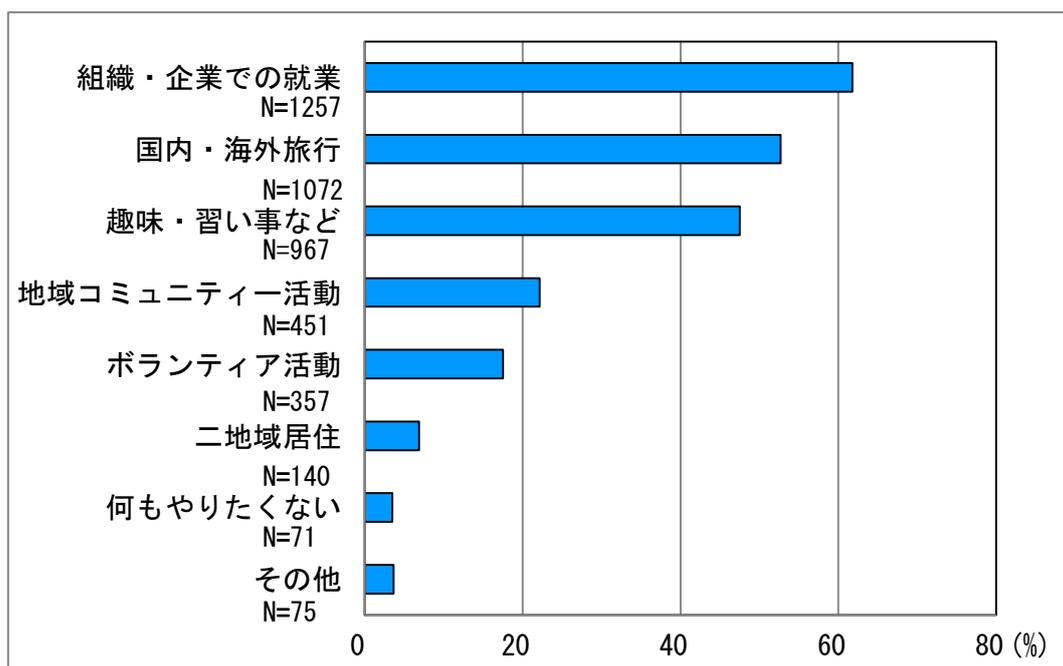
2-4. 回答者の職種の割合



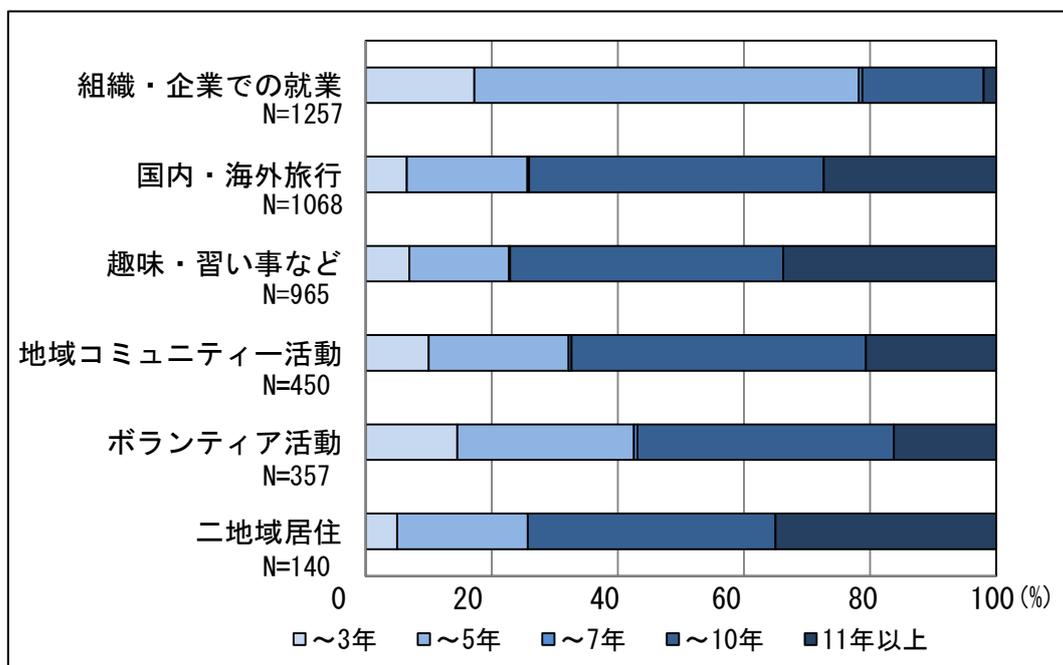
2-5. 回答者の年収 (N=2255, 百万円単位)



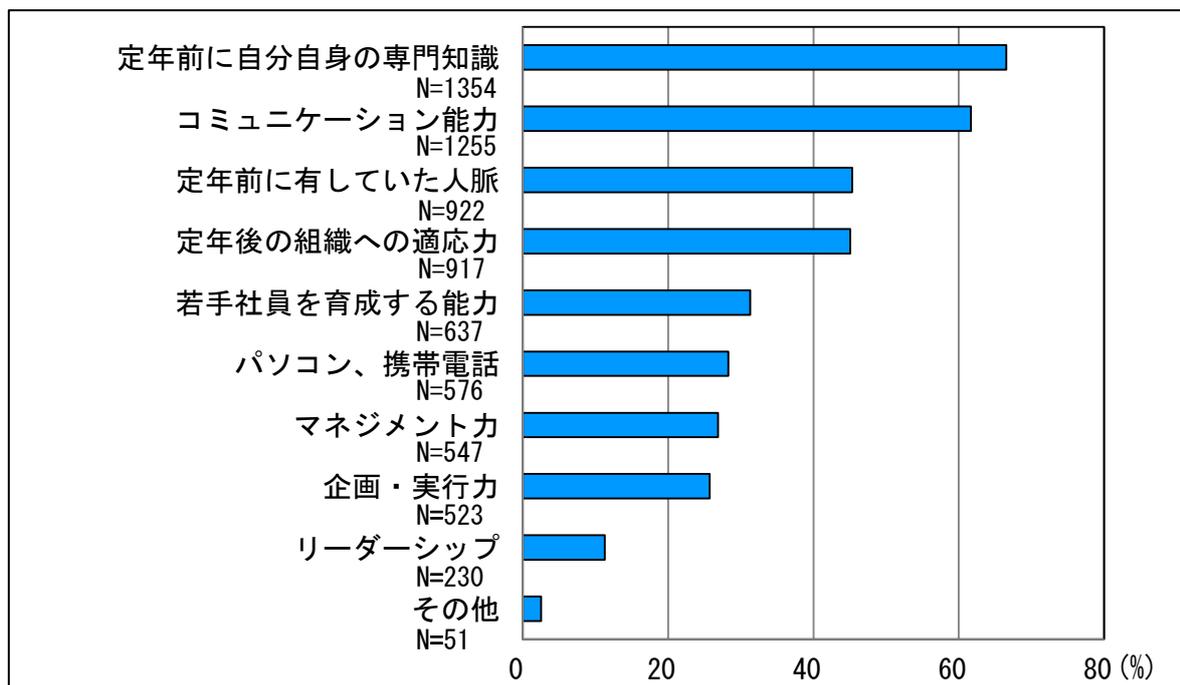
2-6. 定年退職後に行いたいと思っていること (N=2035, 複数回答)



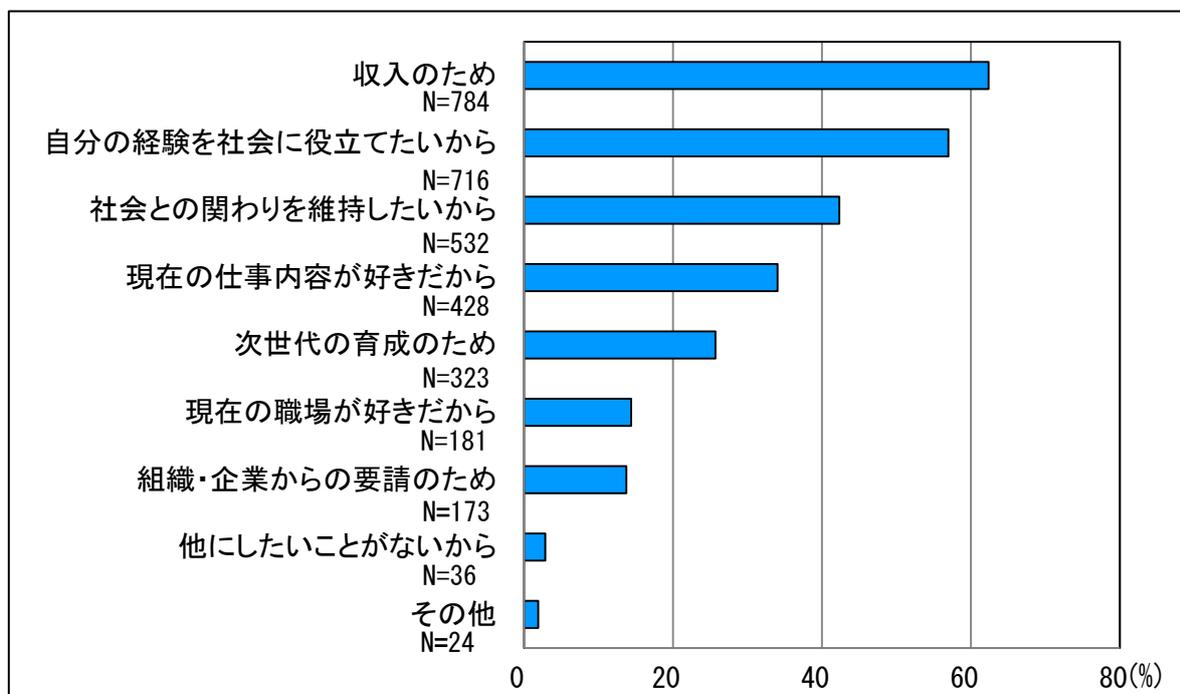
2-7. 定年退職後に行いたいと思っていることをどの程度の期間継続するのか。



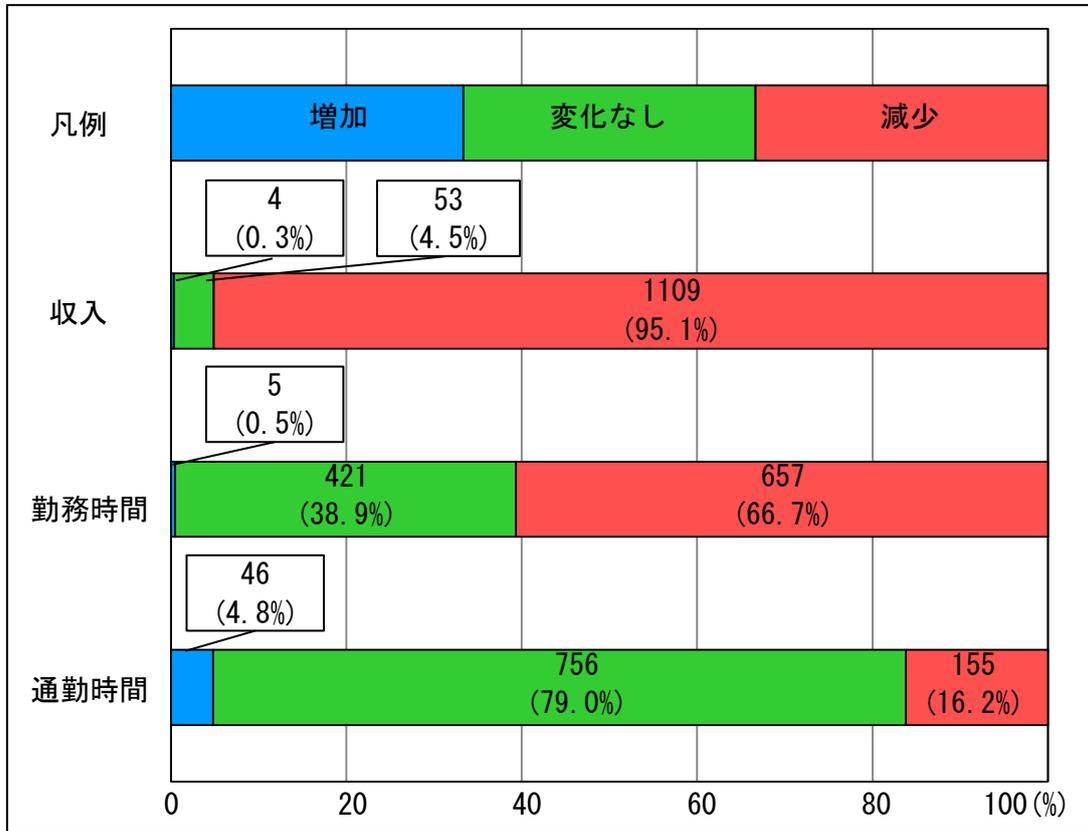
2-8. 定年退職後に必要と考える能力 (N=2035, 複数回答)



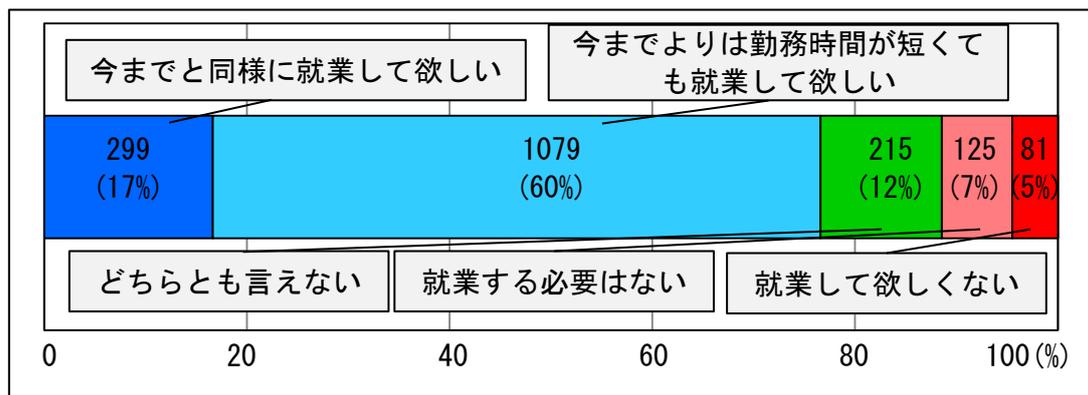
2-9. 定年退職後に就業を継続する理由 (N=1257, 複数回答)



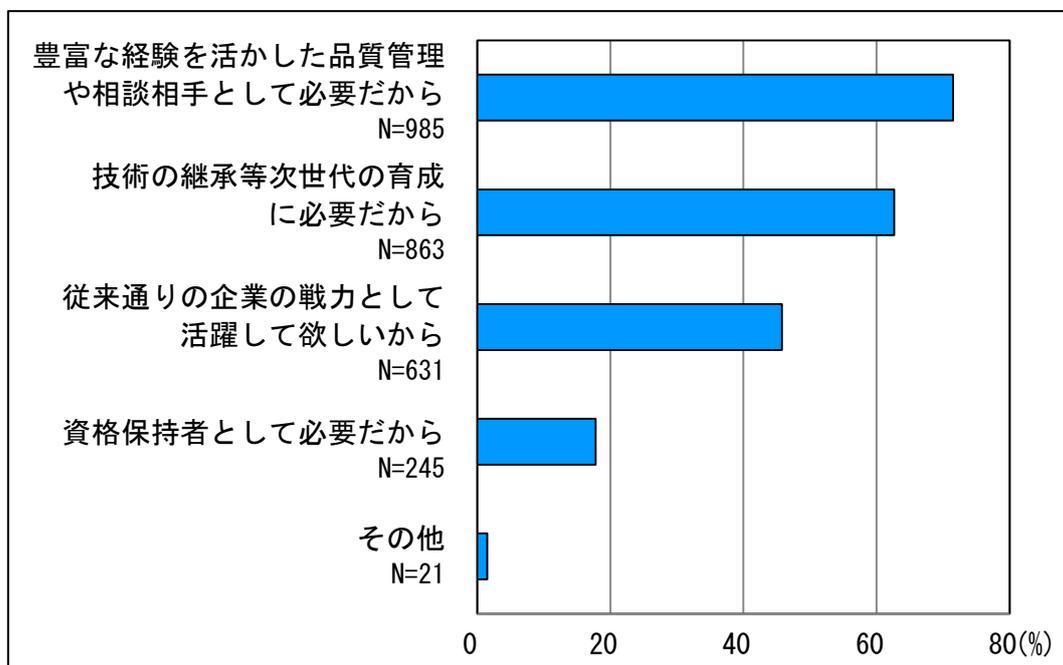
2-10. 定年退職後に就業を継続した場合の変化 (N=1257)



2-11. 定年退職後のシニア技術者の就業に対する意見 (N=1799)



2-12. 定年退職後のシニア技術者に就業して欲しい理由 (N=1378, 複数回答)



2-13. 定年退職後のシニア技術者に就業して欲しくない理由 (N=206, 複数回答)

